

第9回 運用・監視委員会 議事要旨

1. 開催日時等

日時 令和5年5月24日(水) 8時00分～10時04分

場所 JST 東京本部 B1階大会議室 オンライン会議

2. 出席委員

- ・中曾委員長
- ・臼杵委員、佐藤委員、丸山委員(五十音順)
- (全員、オンライン会議システムを利用し出席)

3. 議事

- (1)【審議】グローバル債券アクティブ運用の投資形態について
- (2)【審議】業務方法書の改正(案)
- (3)【審議】自家運用ガイドライン(私募投資信託)(案)
- (4)【報告】債券アクティブ運用(米国ハイイールド社債)の運用受託機関 選定結果について
- (5)【報告】2022(令和4)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)
- (6)【報告】2022(令和4)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリング報告
- (7)【審議】2022(令和4)年度業務概況書の構成・内容について
- (8)【報告】機構による助成資金運用の評価について
- (9)【報告】その他

4. 議事概要

- (1)【審議】グローバル債券アクティブ運用の投資形態について
○グローバル債券アクティブ運用の投資形態について説明が行われた。ファンド投資管理規準に則った適切な運営の重要性について、意見交換が行われた。本議案は、異議なく、原案どおりに議決された。
- (2)【審議】業務方法書の改正(案)
○業務方法書の改正(案)について説明が行われた。本議案は、異議なく、原案どおりに議決された。
- (3)【審議】自家運用ガイドライン(私募投資信託)(案)
○自家運用ガイドライン(私募投資信託)(案)について説明が行われた。本議案は、異議なく、原案どおりに議決された。

(4)【報告】債券アクティブ運用(米国ハイイールド社債)の運用受託機関 選定結果について

○債券アクティブ運用(米国ハイイールド社債)の運用受託機関 選定結果について報告が行われた。採用する運用受託機関数の考え方について、質疑応答が行われた。

(5)【報告】2022(令和4)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)

○2022(令和4)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)について報告が行われた。各資産のインデックスとポートフォリオにおける構成割合との比較、ポートフォリオ構築状況に関する評価、オルタナティブ資産の位置づけ、不透明な市場環境の下でのリスクテイクの考え方、為替ヘッジに関する評価等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(6)【報告】2022(令和4)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリング報告

○2022(令和4)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリングについて報告が行われた。

(7)【審議】2022(令和4)年度業務概況書の構成・内容について

○2022(令和4)年度業務概況書の構成・内容について説明が行われた。開示に関する基本的な考え方、具体的な開示内容、説明の仕方、対外コミュニケーションの取り方等について、質疑応答、意見交換が行われた。本議案については、現在の案をベースに今後作業を続けていくことが承認され、後日、最終案についてメール等により追加審議を行うこととされた。

(8)【報告】機構による助成資金運用の評価について

○機構による助成資金運用の評価について報告が行われた。

以上